

平成 30 年度

佐賀県高度情報化推進協議会

第 2 回 幹事会 資料



日時:平成30年8月2日(木) 午前10時00分 ~
場所:メートプラザ佐賀 2階 大会議室

本日の目的

創立30周年記念事業について【決議事項】

創立30周年記念事業実行委員会で検討した事業内容について決議いただきたい。

また、今後の実施を実行委員会に任せることについて決議いただきたい。

電子決済の普及・啓発について【決議事項】

企画運営グループで検討した電子決済の普及・啓発に関する取組について決議いただきたい。

本日の次第

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 新幹事等紹介
- 4 議題
 - (1) 創立30周年記念事業について【決議事項】
 - (2) 電子決済の普及・啓発について【決議事項】
 - (3) これまでの事業について【報告事項】
 - (4) これからの事業について【報告事項】
- 5 その他
 - (1) 企画運営グループメンバーの公募について
 - (2) 規約変更等について

3 新幹事等紹介

幹事

会員名	役職	氏名(敬称略)
西日本電信電話株式会社佐賀支店	副支店長	荒井 透
ニシム電子工業株式会社佐賀支店	支店長	小鉢 正幸
NPO法人NetComさが	理事長	牛島 清豪
(公財)佐賀県地域産業支援センター	ITコーディネーター	坂下 正洋

企画運営グループ

	会員名	役職	氏名(敬称略)
副リーダー	株式会社佐賀電算センター	公共事業部マネージャー	富崎 智彦

広報グループ

	会員名	役職	氏名(敬称略)
リーダー	株式会社プライム	企画営業部部长	青木 孝広
副リーダー	九州電力株式会社佐賀支店	技術部通信ソリューション グループ長	松崎 茂樹
	川口弘行合同会社	代表社員	川口 弘行

議題(1)

創立30周年記念事業について【決議事項】

創立30周年記念事業実行委員会で検討した事業内容について決議いただきたい。
また、今後の実施を実行委員会に任せることについて決議いただきたい。

議題(1) 創立30周年記念事業について【決議事項】

創立30周年記念事業実行委員会委員

会員名	役職	氏名(敬称略)
佐賀大学	大学院工学系研究科教授	松前 進
佐賀商工会議所	企画・推進班主任	小寺 康介
株式会社佐賀新聞社	メディア局長	森本 貴彦
NPO法人ITサポートさが	事務局長	浴本 信子

リーダー、副リーダー

議題(1) 創立30周年記念事業について【決議事項】

創立30周年記念事業次第(案)

日時 平成30年10月16日(火)
場所 ホテルグランデはがくれ

- 1 記念式典(14:00～14:20)
- 2 表彰(14:20～14:40)
- 3 講演会(14:50～15:20)
- 4 展示会(15:30～17:00)
- 5 懇親会(17:30～19:00)

議題(1) 創立30周年記念事業について【決議事項】

1 記念式典(14:00～14:20)

- ・場所: 2F フラワーホール
- ・人数: 120人を想定
- ・司会: 専門の人に依頼
- ・オープニング(5分): 「高情協この10年の軌跡」と称し、スライドショーを投影
- ・挨拶(5分): 会長
- ・祝辞(5分): 九州総合通信局長(又は総務省)

議題(1) 創立30周年記念事業について【決議事項】

2 表彰(14:20～14:40)

- ・高情協会会長賞を2～3人(団体)に授与する。
- ・会員から募集する。
- ・募集期間は、8月いっぱい
- ・選定基準は、20周年時の選考基準に準じる。
佐賀県のICTの普及に貢献すると共に、そのレベルの向上に貢献した。
単発的な取組ではなく、継続的な取組で佐賀県のICT化に貢献した。
その他、ICT利活用等に顕著に功労があった。
- ・表彰者の決定は、メールで幹事会に諮る。

議題(1) 創立30周年記念事業について【決議事項】

3 講演会(14:50～15:20)

- ・講師：森本登志男前CIO
- ・講演：「これまでの10年とこれからの10年」(仮)
(高情協の役割のみならず、世の中の動きも含めて)

議題(1) 創立30周年記念事業について【決議事項】

4 展示会(15:30～17:00)

- ・会場後方に展示ブースを10程度設置
- ・各会員が取り扱うICT機器(IoT、システム等)の実演を想定(機器、パンフ等の展示のみも可)
- ・物販はしない。
- ・会員から募集する。
- ・会員以外にも開放(カード会社等)する。
- ・出展団体増も可能(増加分は廊下にて対応)
- ・展示者のPR時間を設ける。

議題(1) 創立30周年記念事業について【決議事項】

5 懇親会 (17:30 ~ 19:00)

- ・場所：1Fハーモニーホール
- ・人数：100人を目標
- ・費用：5,000円(飲み放題付き立食)
- ・冒頭：維新博のPR映像(5分)
- ・挨拶：知事
- ・乾杯後：スライドショー「高情協この10年の軌跡」を上映(無声)

議題(1) 創立30周年記念事業について【決議事項】

6 その他

- ・創立30周年ロゴマークを作成したい。

【決議事項】

創立30周年記念事業について、1～6のとおり行うこととしてよいか。

また、今後の実施を実行委員会に任せることとしてよいか。

【その他依頼事項】

- ・記念式典・講演会・懇親会への会員全員の参加
- ・表彰者の推薦
- ・展示会への出展
- ・ノベルティグッズの提供

議題(2)

電子決済の普及・啓発について【決議事項】

企画運営グループで検討した電子決済の普及・啓発に関する取組について決議いただきたい。

議題(2) 電子決済の普及・啓発について【決議事項】

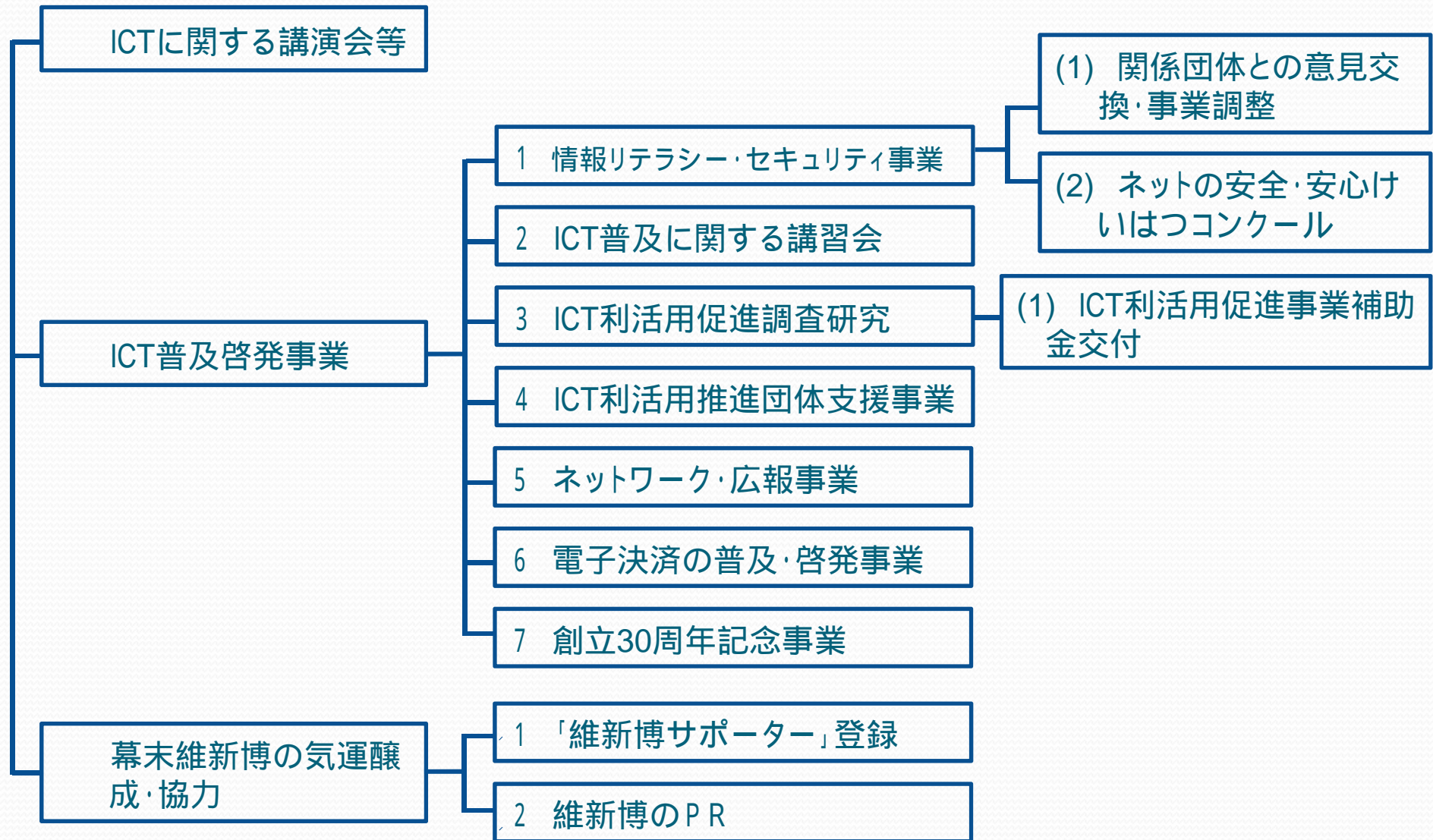
- 1 佐賀大学大学祭の露店における電子決済
・クレジットカードを軸にしない手法(LINE Pay)を念頭に事業を実施する。
- 2 学生を対象としたクレジット協会(又は金融広報委員会)の勉強会
・佐賀大学のキャリアデザイン講座において実施する。
- 3 ICT講習会(スマホ・タブレット講座)との連携
・講師陣にクレジット協会が行う勉強会を受講していただき、12月開催予定の講座にキャッシュレス決済を追加する。
・クレジットカードに関する視聴覚教材を放映する。

議題(3)

これまでの事業について 【報告事項】

今年度行った事業について報告します。

議題(3) これまでの事業について【報告事項】



議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(1) 会議



【定期総会】

日時：平成30年5月29日(火) 13:30～14:20

場所：ホテルマリターレ創世(佐賀市神野東)

有効出席会員数：92会員(出席57・委任状35)

内容： 平成29年度事業報告について
平成29年度収支決算について
協議会規約及び関係規定の一部改正(案)について
平成30年度事業計画(案)について
平成30年度収支予算(案)について
役員を選任(案)について

議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(1) 会議

【幹事会】

第1回 4月25日(水) 14:00～16:00メートプラザ佐賀

- (1) 平成30年度定期総会の日程(案)及び次第(案)について
- (2) 定期総会付議事項(案)について
- (3) 座長の選出について
- (4) 創立30周年記念事業について

第2回 8月2日(木) 10:00～12:00メートプラザ佐賀

- (1) 創立30周年記念事業について
- (2) 電子決済の普及・啓発について
- (3) これまでの事業について
- (4) これからの事業について

議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(1) 会議

【企画運営グループ】

第1回 4月13日(金) 13:00～15:00

- (1) 平成30年度事業計画案について

【企画運営グループ・広報グループ合同会議】

第2回 7月10日(火) 10:00～12:00

- (1) (企画G)電子決済事業について
- (2) (企画G)新規事業について
- (3) (企画G)次回のはじめてのスマホ・タブレット講座の開催地
- (4) (広報G)高情協HPに会員専用ページを追加等

議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(2) ICTに関する講演会

【第1回ICT利活用講演会】

「キャッシュレス社会の実現に向けて」、「第4次産業革命と九州地域産業の戦略」をテーマに開催

参加者は、100人(去年は104人で横ばい)

特に増加したのは企業の経営者 2人 8人

AI、IoT、クラウドコンピューティング等への関心が引き続き高い。



日時: 5月29日(火)

14:30 ~ 17:00

場所: ホテルマリターレ創世

出席: 100人(会員82人、一般18人)

本屋敷賢治氏

(三井住友カード株式会社)

藤野直明氏

(野村総合研究所)

議題(3) これまでの事業について【参考】

(2) ICTに関する講演会 【アンケート結果、感想等】

【アンケート結果：感想】

「キャッシュレス社会の実現に向けて」 参加者の38%が高い評価(満足度)

(主な感想)

- ・キャッシュレスの動画が興味深く、数年後には佐賀でも実現しそうだった。
- ・今後のキャッシュレス時代に向けて利用推進していかなければならないことについて大枠で把握できた。事業者に必要なものを、もう少し具体的に説明していただければと感じた。
- ・世界的流れからすると日本は非常に遅れている事を痛感しました。
- ・キャッシュレスを全ての世代に浸透させるには地方はまだ時間がかかると思う。学校教育 年配者・高齢者は地方であればあるほど大変。反対ではないが交通含めインフラが整っていない佐賀にすぐ浸透するかは不安。利用者側の利便性だけでなく提供する側(店舗や会社など)の視点や現状をしっかりと分析すべき。
- ・最新のキャッシュレス化の動きが判った。キャッシュレスの環境が広がることを進めていくことが重要と再認識した。

議題(3) これまでの事業について【参考】

(2) ICTに関する講演会 【アンケート結果、感想等】

【アンケート結果:感想】

「第4次産業革命と地域産業の戦略」

参加者の57%が高い評価(満足度)

(主な感想)

- ・新しい切り口を知る事ができ、迷っていたシステムの導入を、やはりやるべきだと確信が持てた。
- ・九州の中で活躍されている企業等知る事ができた。各企業にとってのITベンダーの役割を再認識した。
- ・専門的でかなりコアな内容だったが、情報を取りに行く必要性を感じる内容だった。

【アンケート結果:受講者が興味をもっているテーマ】

- ・AI(人工知能) 32人
- ・IoT 29人
- ・クラウドコンピューティング 19人
- ・ビッグデータ 14人
- ・(個人向け)情報セキュリティ 10人
- ・ブロックチェーン 9人
- ・(企業・団体向け)情報セキュリティ 8人

議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(3) ネットの安全・安心けいはつコンクール

イベント名	平成30年度 第11回 ネットの安全・安心けいはつコンクール
主催	ネットの安全・安心けいはつコンクール実行委員会
内容	ネット社会に生きる子どもや保護者を対象に、望ましい情報化社会の創造に積極的に参画しようとする態度の育成を目的として、「パソコン・スマホなどのネットの安全な使い方」を啓発するポスター、動画及び啓発動画の感想文を募集する。
当協議会の協力	・実行委員会へ参画(他の構成団体:佐賀県、佐賀県教育委員会、佐賀県ネットワーク・セキュリティ対策協議会、NPO法人ITサポートさが) ・藤原会長が実行委員に就任
実行委員会	7月11日開催

議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(4) ICT普及に関する講習会(はじめてのスマホ・タブレット講座in嬉野)



1 講座内容

らくらくスマートフォン講座(6/23、6/30 両日とも10:00～12:30、13:30～16:00)

講師 シニアネット佐賀 (午前)香月氏、(午後)篠田氏

受講者数 6/23午前21人、午後13人(定員:午前20人、午後20人)

6/30午前13人、午後12人

iPad講座(6/23、6/30 両日とも10:00～12:30)

講師 シニア情報生活アドバイザー佐賀 内田氏

受講者数 6/23 15人(定員20人) 6/30 15人



議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(4) ICT普及に関する講習会(はじめてのスマホ・タブレット講座in嬉野)

iPhone講座(6/23、6/30 両日とも13:30～16:00)
講師 シニア情報生活アドバイザー佐賀 鈴木氏
受講者数 6/23 14人(定員15人) 6/30 10人

パソコン講座(6/23、6/30 両日とも13:30～16:00)
講師 シニア情報生活アドバイザー佐賀 久野氏
受講者数 6/23 14人(定員15人) 6/30 14人

安全に使うためのLINE講座(6/23 10:00～12:30)
(フォローアップ相談期間6/24～7/23)
講師 (株)エヌビーコム 浴本氏
受講者数 6/23 6人(定員15人)
フォローアップ期間中の相談やりとり のべ29回

～ の合計 147人



議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(4) ICT普及に関する講習会(はじめてのスマホ・タブレット講座in嬉野)

【アンケート結果】

ほとんどの受講者から(未回答率3%)

「大変良かった(61%)」「良かった(35%)」と高い評価を得た。

ほとんどの受講者から(未回答率8%)

「受講前と比べて、ICTに関する理解が深まった(92%)」との回答を得た。

受講者の年代は、70代が6割を占め、50代未満はいなかった。

【フォローアップ講習後の主な感想】

・前回の復習もしてもらえたので思い出しながら受講でき、地図、LINE、YouTube、トラベルの翻訳まで未知の世界だったが、大変わかり易く、すぐに役立つ事ばかりだった。(らくらくスマートフォン講座)

議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(4) ICT普及に関する講習会(はじめてのスマホ・タブレット講座in嬉野)

【フォローアップ講習後の主な感想】

- ・1回目の受講内容で忘れていたことを2回目の講座で思い出せた。文書の作成、図の機能、写真の活用など学べて日常で活用できることが楽しみになった。講座の時間、回数が増えることを希望する。(パソコン講座)
- ・講座の回数が1回だけなら、すぐ忘れてしまうが2回開講だった為、少し前の事を思い出し学習できたので一歩進めた感じで大変良かった。半年後またレベルアップした内容の講座を受講したい。(iPad講座)
- ・説明が解り易かった。1回だけより2回受講して良かった。機会があれば別の講座も受講したかった。(iPhone講座)

議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(5) ネットワーク・広報事業

【会員限定の情報提供】

- ・広報グループ会議にて、アンケートデータ等、会員のみに情報提供する方法を検討中

議題(3) これまでの事業について【報告事項】

(6) 幕末維新博の気運醸成・協力

【「維新博サポーター」登録】

- ・維新博を応援するために、本協議会もサポーター登録を行った。また、各会員にも呼びかけ、現在22会員が登録済みとなっている。

【維新博のPR】

- ・本協議会総会、第1回ICT利活用講演会、はじめてのスマホ・タブレット講座in嬉野において、維新博のパンフレット・チラシを配布し、PRを行った。
- ・本協議会ホームページ、フェイスブックにおいて、維新博の情報を随時掲載している。

議題(4)

これからの事業について 【報告事項】

今後行う事業について報告します。

議題(4) これからの事業について【報告事項】

(1) ICTに関する講演会等

【ICT利活用取組事例視察】

< 取組事例のパターン >

- (1) ICT利活用の推進を図ろうとする会員の参考とするための、企業・官公庁が取り組まれている先進的ICT利活用事例
- (2) 中期推進項目 関連事業のテーマ選定の参考とするための、地域が抱える課題をICTを利活用して解決した事例

< 事業の流れ(案) >

- 10月 希望視察先を会員から募集する。
- 11月 視察先を決定 + 視察先との交渉
- 12月 視察希望者(会員)を募集する。
- 1月 視察団決定
- 2月 視察
- 3月 視察報告

- ・取組事例パターン(1)又は(2)を満たすテーマで視察先を決定
- ・予算としては、貸切マイクロバスで日帰りコース程度を想定
- ・「会員からの希望」があり、「会員からの賛同」を得られた場合に実施
- ・「やらなければならないから視察する」では実施しない。

議題(4) これからの事業について【報告事項】

(2) 情報リテラシー・セキュリティ事業

イベント名	情報モラル啓発イベント
開催日	平成31年2月23日(土)・24日(日)
会場	佐賀市内商業施設
内容	ネットの安全・安心けいはつコンクールの受賞作品を用いて、情報モラルやセキュリティの啓発に取り組む。

議題(4) これからの事業について【報告事項】

(3) ネットの安全・安心けいはつコンクール

イベント名	平成30年度 第11回 ネットの安全・安心けいはつコンクール
募集期間	平成30年10月1日(月)～平成31年1月11日(金)
審査会	平成31年1月16日(水)、佐賀市
表彰式	平成31年2月中旬、アバンセ
受賞作品展示(情報モラル啓発イベント)	(再掲)平成31年2月23日(土)・24日(日)、佐賀市内商業施設

議題(4) これからの事業について【報告事項】

(4) ICT普及に関する講習会

期日	平成30年12月前半の連続する土曜日を予定
開催地	武雄市
講座内容	各機器の基本操作や各種機能、様々なアプリの活用方法、安全・安心に取り扱うための方法等に加え、電子決済の普及・啓発に関する説明を行う。

武雄市で開催する理由

今年度は、県西部地区を重点地区として取り組んでいる。

さらに、武雄市役所において電子マネー利用開始のニュースがあり、電子決済の普及・啓発を推進する本年度の事業計画に合致するため。

5 その他

(1) 企画運営グループメンバーの公募について

その他 (1) 企画運営グループメンバーの公募について

企画運営グループメンバーを公募する理由

企画運営グループのサブリーダーであった加藤氏(西日本電信電話株式会社佐賀支店)が異動により退任された。よって、現在の企画運営グループメンバーは4名であり、1名程度の補充が可能であるため。

企画運営グループメンバーの決定方法

8月末までを期間とし、全会員に公募をし、先着1名を補充したい(任期は平成31年3月末まで)。

5 その他

(2) 規約変更等について

- ・役員(会長、副会長、幹事、監事)の就任手続
 - ・役員及びプロジェクトチームメンバーの権限
 - ・幹事会の議決の方法
- 等について、現在事務局において精査中です。